平成24年度 杉森中学校 第2回学校運営協議会 会議録

日時　平成 24 年度 5 月 23 日(水)17 時 00 分～19 時 00 分

会場　杉森中学校　会議室

出席者

《協議会委員》　石田　壽文
大川　洋
伴野　博美
岡田　円治
松本　美智子
大熊　康子
由井　営太郎

大橋　亮介(校長)

《杉森中学校事務局》

田邊　克宣(副校長)
ｼｭﾃｨｰﾍﾞﾘﾝｸﾞ育子(教務主任)
松尾　宏(生活指導主任)
金子　敏治(進路指導主任)
長谷川　祐子(嘱託事務)

会　　長　　これから体育祭を控え、お忙しいことと思います。今日はこの会議の前に新しく杉森中に異動された先生方との懇談会をしました。

水野先生・古川先生・三宅先生・星先生・大浦先生とお話をいたしました。

校　　長　　懇談会のご出席有難うございました。連休明けでだらしなくなる、疲れるという時期ですが、杉森は非常に落ち着いています。特に朝礼の１年生は上級生を見習って、素晴らしいと思います。

杉森中は本年度 65 周年ということで、開校記念日の前に話をしました。
校舎を借りていた頃の話しなどをしました。体育祭は時代が変わっても、当時の方々の情熱は変わっていないので、みんなもがんばってほしいという話しもしました。

5 月 4 日に磯野先生が 1950ｇの女の子をご出産されました。少しの間入院していましたが、今は退院されています。産休代替は星先生です。

5 月 14 日「いのちの教育」校長講話をしました。障害をもった女性の、生きる姿のビデオを観ました。音楽・演技に情熱をもっている女性です。東京都の人権尊重のビデオの一つです。
「前向きに生きる」「自分に自身を持つ」「自分を大切にしよう」
自他共に理解するということは、生きることにつながる。

１年生は強い人だ。障害を持った人に優しくしなくては…というストレートな感想。2 年生は生き様に感動し自分に自身を持とうという感想が多く、3 年生はさらに様々な感想を持っていました。

セーフティ教室では、警察の方に来ていただき、生徒・保護者、一緒に薬物やインターネットの話しを聞きました。警察の方への質疑応答(保護者のみ)では質問もたくさんでました。

副校長　　CD に教科・教科外の年間指導案を焼き、配りましたのでご覧ください。

校　　長　　同じものを今月中に HP にアップしておきます。

会　　長　　年間指導計画ができるというのも、CS ができたときに「年間計画を出して、HP に出すべきだという意見が出たのですが、用意がなくその後フォーマットを作ってもらいました。今日はまとまりがあるものになりましたね。

教　　務　　今体育祭のスローガンを作っています。

今は縦割り時間割で、女子はソーラン節。男子は大縄跳びです。月曜日から体育祭の練習が始まります。

1 年生は体格の良い子が多いですね。学校生活にも慣れてきました。

保体と理科の実習生が 5 月 21 日から来ています。体育祭の練習も一緒に入ってくれています。

6 月の予定表をお配りしました。6 月 11・12・13 日が学校公開日です。15 日(金)が進路説明会です。3 年生の保護者だけでなく、どの学年でも来て頂けます。21 日は 2 年生の音楽鑑賞教室。22 日が伝統芸能鑑賞教室。杉森中の体育室で落語を聞きます。月末には期末テストがあります。

毎日体育祭の打ち合わせで忙しくしています。

生活指導　　生徒にとっては自分を成長させるチャンスです。良いところを吸収できる時期でもあります。体育祭に向けてどの学年もがんばっています。

進路指導　　進路指導部からです、2 年生が職場体験に向けて今年も生徒が電話をかけて体験先を探しています。今年は全員が決定しました。子どもたちだけで体験先を決められたということは評価できることだと思います。

近隣の中学と体験時期が重なり、体験先が少なくなってしまいます。早い者勝ちのような状況になってしまっているので、それが今後の課題です。

3 年生は修学旅行の事前学習。これまで班で作っていたジャバラレポートを今年は一人 6 枚ずつ作っています。奈良・飛鳥・京都などについて調べています。彼らの集大成となるので、楽しみでもあります。

進路調べは、去年のように廊下には張り出せないと思いますが、各自進路決定できるように指導していきたいと思います。

A 委員　　職場体験は、生徒が自主性をもって探しているのはいいことですが、どうい

う方法で行き先を決めているんですか？

進路指導　　職場調べで興味を持ったところを大まかに決めて電話をしました。福祉・販売・食品関係(食品関係)・公共施設などです。

Ａ委員　　子どもの考えだけでは限られてしまうのでは。子どもに身近なメディアから知った範囲ですよね。バイアスがかかっている部分もあると思います。　　指導という部分ではどうなんでしょう。ファーストフード店のようなばかりでなく、バラエティーに富んだ選択ができるといいですね。電話をして断られたり、電話のかけ方を学ぶのも勉強ですね。

生活指導　　カメラマン・水族館・JR などいくつもありますが、現実問題受け入れてもらえない。他校は先生が電話してアポをとったりしているので、体験先がなかなか見つからなくなってしまう。

会　　長　　阿佐ヶ谷・高円寺地区だけで、早い者勝ちになってしまうんですね。CS として区に働きかけていけることがあれば、言ってください。

　時期や場所が限られてしまうというのは、これからの課題ですね。

Ｂ委員　　年間指導計画を見せてもらいましたが、道徳の全体の構想が見えにくいです。年間計画別表があると見やすいですね。

校　　長　　年間計画を配布します。

Ｂ委員　　学年ごとに年間計画の違いがあるというのは、どうなっているんでしょうか。

　計画を作ってファイリングして一年間見ない…というのはいけませんね。計画を消化しているだけもいけませんが…。この計画に魂をふきこんでほしい。

Ａ委員　　家庭でも職場体験の連携をとってもらいたいですね。親の職業観なども話してもらえればいいですね。項目列挙では生きたものになれない。家庭や地域社会とのかかわりがあるといいですね。

Ｂ委員　　職場体験では苦労されているようですね。高円寺中では地元に商店街がありますから、5 日間は長すぎるのではないでしょうか。子どもたちが見つけるのもいいが、早めに根回ししておく必要もあるのではないでしょうか。

Ｃ委員　　何か一つの物を作れるというのも職業的に難しい事があると思いますので、飲食店のようなところになってしまうのでは…？阿佐谷の商店会長ならご紹介できると思います。　　＊事務局退室

会　　長　　学習指導要領・道徳編を 2 部ずつほしいので、よろしくお願いします。新しい方が入ったので、運営協議会で読んで勉強したいと思います。

会　　長　　次回の課題としては、先ほどいただいた CD を良く見て意見などをまとめておきましょう。

Ｂ委員　　職業体験先で働くことに対して、体験したことやインタビューした事などどうやって発表していくか。どうやって深めていくか。ということについて、話し合ってはいかがでしょうか。

Ｄ委員　　昨年は発表がなかったですね。

Ｅ委員　　発表も考えていきたいということでしたよね。

会　　長　　昨年は冊子にまとめただけでも進歩しました。

Ｅ委員　　2 年前の学校関係者委員会では、表現力・個性を出すということがややかけていましたが、今年はよくなってきましたね。

Ｂ委員　　ディスカッションやスピーチの授業などがいいのでは…。

校　　長　　ディベカッションというのが国語の指導方法であります。

副校長　　相手をやりこめるというのではなく、自分の意見を言えるようにするというものです。

校　　長　　各教科でも、発表やディスカッションが増えていますので、ぜひ授業をご覧ください。若手教員もがんばっています。

会　　長　　委員はもっとふだんの授業をみなくてはいけませんね。新しい先生の授業をも…。PTA 役員さんとの懇談会もしたいですね。生徒とは 2 学期の終わりに懇談会をもちたいと思います。